

# 令和4年度 山陽小野田市立小野田中学校 学校経営方針

## 1 教育目標

### 山口県及び県教育委員会

県政運営指針 「やまぐち維新プラン」活力みなぎる山口県 2018▷2022  
産業維新、大交流維新、生活維新（人を育み、誰もが活躍できる社会の構築）

県教育目標 「未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成」

〈やまぐちっ子のすがた〉

- ★ 高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人
- ★ 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付けるとともに、他者と協調しながら力強く生きていく人
- ★ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

目標達成に向けて 3つの力 学ぶ力、創る力、生き抜く力  
3つの心 広い心、温かい心、燃える心

### 山陽小野田市及び市教育委員会

市政運営指針 「協創によるまちづくり」

市教育目標 「元気と笑顔あふれる学校の協創」

【目標】

- ★ 学ぶ意欲と確かな学力の育成
- ★ 思いやりで満ちた豊かな心の育成
- ★ 未来を生き抜く健やかな体の育成

特色ある学校教育の推進

- 一人一台端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
- 地域力・学校力・家庭力向上プロジェクトの推進
- 包括的連携協定を核とした山口東京理科大学との連携・理数教育の充実
- 「つながる学び」を生かしたキャリア教育の推進
- ふるさととつながる子どもの育成
- 市立図書館と連携した読書活動の推進

### 小野田中学校

校訓	健康明朗	清潔整頓	勤勉努力	自主自律	
学校教育目標	「ふるさとを愛し、心豊かで学び続ける生徒の育成」				
めざす学校像	「生徒が自らの夢の実現のために意欲的に学べる学校」				
めざす生徒像	「思いやりや優しさを言葉で伝えられる生徒」 「志をもち、自ら学び自己実現を図る生徒」				
めざす教師像	「教育者として、高い使命感・専門性・人間力を備えた教師」				
チャレンジ目標	「時を守り 場を清め 礼を正す」 （「時間厳守」「校内美化」「人権尊重」）				
校区内教育目標 共通目標	「自ら学び考え、ふるさととつながる心豊かな子どもの育成」 「時間厳守」「黙働」「あいさつ」「優しい言葉遣い」				
【生徒】	「学びたいと思える学校」		【保護者】	「通わせたいと思える学校」	
【教職員】	「勤めたいと思える学校」		【地域】	「応援したいと思える学校」	

## 2 学校経営方針

- (1) 厳しくも温かい使命感と情熱にあふれた教職員の気風の醸成に努める。
- (2) 組織の一員として自覚し、相互理解と協働の体制を図る。
- (3) やまぐち型地域連携教育を推進し、地域とともにある学校づくり努める。
- (4) あらゆる危機を想定した、危機管理体制の整備を図る。

## 3 重点目標

- (1) 学力向上に向けた学習指導を充実させる。
- (2) 生徒指導の三機能に基づいた、開発的・予防的生徒指導を推進する。
- (3) 家庭・地域との連携強化～地域とともにある学校をめざす。

## 4 重点項目

### (1) 確かな学力の育成

- 授業改善に向けた校内研修の充実（教員の授業力アップ）
- 「主体的・対話的で深い学び」の充実をめざした授業実践
- 「何ができるようになるのか」という観点から、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点からなる「資質・能力」の育成
- 読書活動の推進…「朝読書」の教育課程への位置付け
- モジュールタイムの充実…すららドリル、やまぐちっこ学習プリント等の活用
- 家庭学習習慣の確立…中学校区内でのスイッチオフ作戦の実施
- 全国学力・学習状況調査、学力定着状況確認問題、やまぐち学習支援プログラム確認問題の結果分析による検証改善サイクル
- G I G Aスクール構想の実現…1人1台PC時代の学びの推進

### (2) 豊かな心の育成

- 基本的生活習慣の確立（服装・礼儀・時間厳守・掃除・授業規律・言葉遣い等）
- 早期発見・早期対応と関わり続ける生徒指導による生徒・保護者との信頼関係の醸成
- 生徒の主体性を生かした自主的で意欲的な生徒会活動の推進
- いじめや不登校生徒への対応（未然防止と早期発見・早期対応）…教育相談の充実
- 心の問題の早期発見・早期対応による、問題行動の未然防止
- 家庭・地域との連携・協働による生徒指導の充実
- 関係機関との連携（SC・SSW・警察・児相・こども福祉課・医療機関等）

### (3) 健やかな体の育成

- 充実感や成就感を得るような体験活動
- 部活動による心身の鍛練
- 新型コロナウイルス等の感染症への適切な対応

### (4) 家庭・地域との連携強化～地域とともにある学校をめざして

- 学校運営協議会の充実による、家庭・地域一体となった教育活動の推進
- 「ネットとつくりがま」（小野田中学校区地域協育ネット）による、学校教育活動への人的物的及び情報面の支援を受けた教育活動の活性化
- 生徒の地域行事や地域活動への積極的な参加による地域貢献
- 小中サポーター（学校支援ボランティア）の活用
- 小中連携（一貫）教育の一層の推進…校区小中連携教育研修会
- 学校・地域連携カリキュラムの作成

## 5 具体的な努力点

### (1) 人権教育の推進

- 生徒の自己指導能力の育成（まかせる・ほめる・うけとめる）
- 「基本的人権の尊重」を基盤とした温かい人間関係の確立
- ボランティア活動や体験活動による自己肯定感・自己有用感の醸成

### (2) 道徳教育

- 「特別の教科 道徳」（道徳科）で「考え、議論する」授業の充実に向けた取組
- 学年全員で取り組む道徳科の授業
- 評価の在り方の継続的な研究
- 豊かな体験活動を通じた生徒の道徳性の高揚

(3) キャリア教育

- 「自分がしたいこと、自分ができること、社会が求めていること」の視点からの自己実現
- キャリアパスポートの活用
- 職業調べや職業講話・職場体験学習等の多様な体験学習

(4) 特別活動

- 集団の中での自主的・実践的な活動を通して、生き方の自覚を養い、自己を生かしながら充実した学校生活を創りあげようとする態度の育成
- 地域と連携した、生徒が主体的に関わる体験的な活動の工夫

(5) 特別支援教育

- 交流活動等を通して、人間的・社会的な触れ合いを深め、自立心と社会性の伸長を図る
- 校外学習及び体験学習を通して、社会的自立を図る
- 個々の実態や状況に応じた学習環境に配慮する
- 協議の積み重ねによる合意形成をした上での「合理的な配慮」の提供
- インクルーシブ教育システム（障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組み）の構築
- 通常学級における特別支援教育の充実…特性のある生徒への個別的な支援と集団への指導

(6) 学校保健・学校給食

- からだや健康についての認識を育て、仲間や自らのからだを守り育て合うなど、健康に生きる主体者としての能力の育成
- 食育の推進～給食の残食ゼロをめざして

(7) 環境整備

- 校舎内外の環境整備の推進
- 物を大切に作る心の育成

(8) 小中高大連携

- 小中が連携した、家庭での基本的な生活習慣の確立
- 小中連携（一貫）教育の一層の推進…校区小中連携教育研修会での授業参観と情報交換
- 小学校への出前授業
- 夏期休業中の補充学習への相互協力
- 小学生の中学校での体験授業や部活動見学・体験
- 学校・地域連携カリキュラムの作成
- 山口東京理科大との連携…ほんものの科学体験講座の受講等

(9) 教職員

- 一人ひとりのキャリアステージに応じた資質能力の向上
- 報告・連絡・相談、事後の確認の徹底
- 常に危機意識をもつ（さ・し・す・せ・そ）

(10) 綱紀保持

- 重点取組事項…「飲酒運転の根絶」「体罰の根絶」「ハラスメントの根絶」
- 交通事故、公金の管理、個人情報漏洩等